

# 心に残る文化財子ども塾 活動の概要と様子 ～ 松江市立朝酌小学校 ～

## 1. 概要

7月4日(月)、松江市立朝酌小学校で『心に残る文化財子ども塾』を開催しました。まずはじめに、朝酌小学校周辺の遺跡や『出雲国風土記』について、県埋蔵文化財調査センターの職員から話を聞きました。その後は、朝酌町の遺跡から出土した本物の須恵器を観察し、触れてみて、様々な感想を持ちました。

次に、朝酌矢田地区の遺跡見学に出かけました。いつも通学している道にたくさんの遺跡、それも県内でも有名な重要遺跡がすぐ近くにあることを知り、地元の歴史の理解が深まりました。最後に、まさに発掘調査中の朝酌矢田Ⅱ遺跡の現場見学を行い、地元の歴史が明らかになる“瞬間”に立ち会うことができました。

## 2. 様子

### 1) 朝酌小周辺の遺跡について理解を深める。 本物の遺物に触れてみる。



「想像よりもざらざらしていて軽かった！」

### 2) 朝酌矢田地区の遺跡めぐり ～ 朝酌町の古墳時代と奈良時代 ～



「近くにこんな大きな前方後円墳があったんだ！」



「初めて見る発掘調査の様子にワクワク」

### 3. 子ども塾を終えて

#### 1) 児童の皆さんから…

- ・朝酌町には 50 箇所以上も遺跡があり、たくさんの古墳があることに驚いた。
- ・朝酌の歴史は川と関係していることがよくわかった。
- ・発掘調査現場で見た住居のあった焼けた土(料理してたところ)が心に残った。
- ・本物の須恵器や土馬を触って、ざらざらしていたり、重さなどを知れたことが貴重な経験だった。
- ・古墳を自分で調べてみたい。掘る仕事もしてみたい。
- ・古墳の中には誰が眠っているのか知りたい。
- ・遺跡を掘って、墓や住居跡などめずらしいものを見つけたい。

#### 2) 担任の先生から…

- ・学校区内の地域における歴史や文化財について、専門的知識とともに学ぶことができたのがとても良かった。
- ・様々な工夫がなされたとても分かりやすい授業だった。
- ・専門的知識も交えて、子ども達の興味を引く内容を分かりやすく伝えてくださりありがとうございました。

#### 3) 埋文センターから

社会の授業で既に古墳時代まで勉強していたことから、古墳の形など皆さんよく知っていて、こちらからの質問にも難なく答えることができました。また、朝酌小周辺には古墳をはじめ遺跡が多数分布しているので、地元の文化財・歴史にも関心が高い様子でした。

町内の遺跡めぐりでは、むかし交通の要衝だった地区を訪れ、山や川を越えて移動した古代の人々の暮らしに思いを馳せました。また初めて訪れる発掘調査現場では、遺跡が明らかになっていく様子を見学し、熱心に調査担当者の解説を聞いていました。最後の感想発表でも、非日常的な体験活動が印象に残った様子でした。

本物だけが持つ魅力により、地元の歴史をより一層身近に感じることができました。